

【心のバリアフリーガイド】について

何か人の役に立ちたい、困っている人がいたら手助けをしたいと心の中で思っている人も、どうしたらよいか分からず何もできなかったという経験がある人は、少なくないのではないのでしょうか。この冊子は、そのもどかしさからの第一歩を踏み出そうとする人のために、それぞれの障がいなどについて、主な手助け方法を分かりやすい内容で簡潔に解説しています。

実際には多種多様な障がいなどがあり、また、他の障がいを併せ持つ人もいますので、それぞれが必要とする支援も千差万別ですが、市民の皆さん一人ひとりがお互いを理解し、助け合い、心のバリアを取り除き、ともに福祉のまちづくりに取り組むことで、共生社会の実現を目指していきましょう。

心のバリアフリーとは

障がいのある人や高齢の人に対して「かわいそう」と思ったり、「かばってあげなければならない」と思ったりする、私たちの意識の中にある差別や偏見といった「心のバリア(障壁)」を解消することです。

障がいのある人もない人も分け隔てなく、同じ社会の一員として、同じ権利のもとで暮らす社会を一緒に作っていくこと、そしてそのためには手助けが必要な人には、躊躇なく手を差し伸べられることがとても大切です。

歩道や点字ブロック上に自転車や物などが置かれているために、車いすの人やベビーカーを押している人、目の不自由な人が通行できなくなっていることや、障がい者等用駐車スペースや駅のエレベーター、多目的トイレなどを身体に不自由のない一般の人が利用するため、本当に必要としている人が利用しづらくなっていることが指摘されています。

利用者のさらなるマナー向上が、必要不可欠です。

心のバリアフリーガイド

編集 札幌市福祉のまちづくり推進会議

発行 札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課

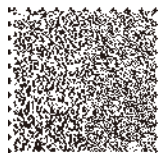
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

電話 011-211-2936 ファクス 011-218-5181

札幌市福祉のまちづくり推進会議のHPは、下記にアクセスしてご覧いただけます。

<http://www.city.sapporo.jp/fukushi/suishin/gaiyou.html>

音声コード



01-F04-18-27
30-1-17

2018年4月